

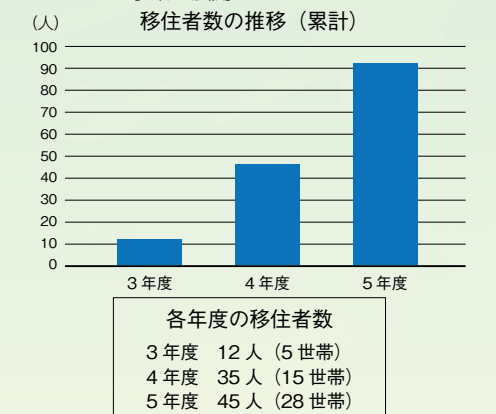
- 2 **特集** 心が帰る場所
田村で暮らす 田村に暮らす
- 6 **特集** 自分と家族の安全を守るため 災害に備えましょう
- 8 **特集** 第10期田村市観光キャンペーンクルー
- 12 第6回市政アンケート結果
- 13 げんきアップ通信
- 21 暮らしの情報案内板
- 26 各施設の催しなど
- 28 ほけんだより

市の募集・申請に関する各記事の共通事項

お問い合わせ **申し込み先**
市への申込・書類提出について明記していないものは、期間中の土・日・祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで

移住の状況

移住事業は、3年度から本格的なスタートを切りました。本事業を活用して移住したのは、6年3月末時点の累計で、48世帯92人でした。移住相談者は、3年度が86人、4年度が183人、5年度が185人と、年々増加傾向にあります。移住元は、首都圏を中心とし、東京都が最も多くなっています。市は、3～7年度（5年間）の累計で130人の移住者獲得に向けて、さまざまな事業を展開しています。



移住特集

心が帰る場所

田村で暮らす 田村に暮らす

市は、避難指示解除から10年がたち、帰還は一定の成果が見えていますが、総人口の減少および少子高齢化が課題となっています。市では、これまで培ってきた魅力のさらなる磨き上げや新たな産業・暮らしを創出するため、新たな住民を呼び込むと、さまざまな移住促進施策を展開しています。

今回は、「移住」をテーマに、移住者数の推移や移住事業の実施状況イベント、支援制度、移住者の「たむら暮らし」をお伝えします。

都路手作りレトロ結婚式

市へ移住した新郎新婦に地元住民の感謝や歓迎、祝福を伝えるため、地域住民で作り上げる昔ながらの結婚式を実施しました。来訪者は約150人でした。



都路手作りレトロ結婚式で行われた花嫁行列の様子

2月



イベントに関する情報はこちら

問総務部 企画調整課 ☎61-7615



補助金や支援制度はこちら

移住関係イベント タイムライン

7月

次世代移住定住会議

子どもたちに「このまま住み続けたい」「また戻ってきたい」と思ってもらえることが重要と考え、中学生を対象に、市の魅力や住み続けたいまちに必要なことなどを話し合うワークショップを開催しました。5年度は3回実施し、延べ20人が参加しました。



KITCHEN CAR PARK-ABUKUMA うんめえ FES

市の農産物や特産品を多くの人に知ってもらうため、神奈川県、千葉県など4カ所でイベントを開催しました。神奈川県には約3,500人、千葉県には約1,500人、東京都中野区には約3,000人、田村市には約2,300人が訪れました。



市の農産物や特産品をPRした「うんめえ FES」

9月



市の魅力などを意見交換した次世代移住定住会議

移住者交流会

移住後の生活の中で困ったことや悩みなどの共有や、移住者同士のつながりを育み、移住者と地域住民が知り合えるきっかけとなるイベントを開催しました。5年度は3回実施し、16世帯30人が参加しました。



移住者同士のつながりを育んだ移住者交流会

10月

移住相談窓口

3年度から、首都圏の人々向けに、「田村市・東京リクルートセンター」と、市での相談・現地アテンドが可能な「田村サポートセンター」の2カ所を移住相談窓口として設置しています。

●田村市・東京リクルートセンター

〇住所
東京都渋谷区渋谷 2-24-12
渋谷スクランブルスクエア
We Work 37F

〇電話番号
03-5447-7748

〇受付時間
午前10時～午後7時（月曜日・年末年始を除く）



●田村サポートセンター

〇住所
田村市船引町石森字館
108番地（テレワークセンター
テラス石森内）

〇電話番号
050-5526-4583

〇受付時間
午前10時～午後7時（月曜日・年末年始を除く）



【共通】メールアドレス contact@ tamura-ijyu.jp